

音楽の意味と価値を創造する生徒の育成

— 思いや意図を表現する活動を通して —

教育実践高度化専攻 教科指導重点コース 造形・創造科学系（音楽）

氏名 水谷 佳那子

音楽科の学習において自分にとっての音楽の意味や価値を創造する力を育み、実生活や実社会で新たな意味や価値を生み出していくことが、これからの Society5.0 時代において求められているものであると考えた。生徒が主体性を発揮する中で、深い学びをデザインする授業となるよう、音や音楽に対する思いや意図といった音楽の意味を創り出したり、音や音楽のよさや美しさといった音楽の価値を創り出したりすることを深い学びとして研究を行った。

研究の成果として、鑑賞活動で捉えた音楽の意味や価値を基にして表現活動で音楽の意味を創り出させたり、音楽表現について他者と協働しながら表現を創意工夫させたりすることで、生徒は主体性を発揮することができ、深い学びに繋げることができた。また生徒が音楽の意味を創造する過程において、より強い表現の思いをもたせることは、後に明確な表現の意図をもつことに繋がり、結果的にそれらは生徒が主体的に音楽の価値を追求していく姿に繋がること分かった。